

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Peace Through Service
奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次



2012-2013年度 会長 坪井和義 幹事 中村有孝 クラブ会報委員長 坂倉弘康
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2013 January 23

2012~2013年度方針
「楽しいロータリーライフ

深めよう友情 広めようロータリーの輪

NO.26

例会報告

- 第1976回例会 平成25年1月23日(水)晴
- 1月はロータリー理解推進月間
- 新春夜間例会 18:00~ ウェスティンナゴヤキャッスル
- ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 104 (91) 名中 出席60名
出席率65.93% 修正出席率90.82% (1月9日分)

- ビジター紹介 (お昼のビジター受付)
桐山 貞善君 (大垣西RC) 外52名
- ゲスト紹介 間地君・住野君ゲスト 渡邊 泰幸氏
- ニコボックス

「新春夜間例会で楽しい時間を過ごしましょう。」
田中正次君、住野 新君、國分孝雄君、上村晋也君
小南速雄君、山本文彦君、武藤 博君、小林利之君
亀谷喜敬君、赤瀬宏司君、武田 猛君、桑山卓也君
夏目 稔君、亀井敏勝君、黒田史郎君、南 喜幸君
浅野 洋君、増田靖憲君、田中知克君、須賀邦一郎君
中野義識君、坪井和義君、安井信之君、小松佳史君
横野智之君、伊藤勝康君、山田和弘君、柏木順彦君
川中有志君、加藤寿彦君、加治佐健二君、丸山弘昭君
二村伝治君、近藤東臣君、吉田正道君、川畑 元君
高木一平君

「JCでの友人の渡邊泰幸さんをゲストとしてお招きしました。よろしく願い致します。」 住野 新君
「家族でニュージブラットのクイーンズタウンへ行ってきました。大自然を満喫してきました。」 片桐寛治君
本日のニコボックス 3件 79,000円
累 計 152件 1,832,000円

服部副幹事報告

- ▽当クラブ行事予定
- ・1月30日(水) 例会終了後、理事会を行います。
- ・2月18日(月) IM全員登録のため名古屋東急ホテル。
*2月20日(水)の例会はございません。

坪井和義会長挨拶

皆さん、こんばんわ。
今年初めての夜間例会です。多くのメンバーにご参加を頂きました。
有難うございました。
また住野さんのゲストの渡邊泰幸さん、ようこそおいで下さいました。きっと入会されると思いますので、皆さん、宜しくお願いします。この夜間例会でしっかり親睦を深めて頂き

たいと思います。
さる1月9日に親睦活動委員会がありました。入会数年以内の方に集まって頂き親睦を深めたわけですが、その時、渡邊泰幸(やすゆき)さんもゲストとして参加されました。その時の挨拶で、ホームクラブ30%以上出席し(出来れば100%出席ですが)、また欠席の場合にはメイキャップをして頂きました。また例会にはせめてネクタイを締め、ロータリーバッジをつけて出席してほしい。多くの先輩諸氏がおいでです。是非、溶け込んで自分に、また会社にプラスになるようご努力してほしい。などをお願いをしました。入会にはまだ職業分類委員会・会員選考委員会の承諾を得なければなりません。上村委員長、国分委員長には特に宜しくお願いを致します。

さて、最近、端山さんの会社のマスペロアンテナの話題がテレビで紹介されました。ベトナムに会社を作り、現地従業員の指導などの話と、単身赴任している従業員家族の心温まる話でした。同じクラブに所属するものとして、従業員家族にエールを送りたいと思います。

社長の端山さんではなく!です。さて今日の話は冬に咲く花です。以前、曇り空で雪がちらつく、風の強い日に、越前海岸を旅していた時がありました。そこで、海岸沿いにけなげに咲く水仙の花が今でも目に焼き付いています。

冬に咲く花としてはシクラメン、シンピジュウム、水仙そして春を呼ぶ花として、梅や菜の花が思い浮かびます。画材にする植物の組み合わせで「双清(そうせい)」と言えば、梅と水仙を指すそうです。どちらも人を励ますように、寒さの中で、清らかに花を咲かせます。雪の中でも香るが、少し部屋が暖まると匂い始めるといふ。

イギリスの自然詩人ワーズワースは、「谷また丘の上、高く漂う雲のごとくわれひとりさ迷い行けば折しも見出(みい)でたる一群の黄金(こがね)色に輝く水仙の花/湖の畔(ほとり)、木の下に/微風に翻(ひるがえ)りつつ、はた、踊りつつ…」という詩を残しています。冬枯れの寂しい山野にいち早く開く水仙は、イギリスでも希望と喜びをもたらす花として親しまれているそうです。

また、シェークスピアの戯曲「冬物語」から上田敏の翻訳で、「燕(つばめ)も来ぬに水仙花/大寒(おおさむ)こさむ三月の/風にもめげぬ凜々(れんれん)と、詩っています。洋の東西で、寒さに引きしまる咲く姿に、清(せい)と凛(りん)のイメージがよく似合います。

花言葉は「私は美しい」だそうです。冬の忙しい時に花を見て、心を和ませる心の余裕を持ちたいと思う今日この頃です。皆さんはどうでしょうか? ちなみに梅の花言葉は「清らかな美しさ」だそうです。菜の花の花言葉は「豊かな財力」です。

2013 January 30

NO.27

例会報告

- 第1977回例会 平成25年1月30日(水)晴
- 1月はロータリー理解推進月間
- ロータリーソング 四つテストのうち

●出席報告 会員 104 (97) 名中 出席72名
出席率74.23% 修正出席率91.75% (1月16日分)

- ゲスト紹介 故樋口富三会員ご子息 樋口 泰広氏
- ニコボックス

「故・樋口富三氏の息子さんがお礼に来会されました。近い将来に入会の意志がががありますので、よろしく願いします。」 加治佐健二君
「1月24日に行われたゴルフ・ワンの会で因らずも優勝させていただきました。風もなく温かい絶好のコンディションに恵まれ、実力以上のスコアが出ました。一緒にラウンドしていただいた田中正次さん、関さん、山本文彦さんどうもありがとうございました。」 亀谷喜敬君
「私は聞けませんが、先週は会長卓話の中で私のことではなく我社のベトナム社員の宣伝をしていたのでありがとうございます。」 端山佳誠君

「2週間宮崎県えびの市(加治佐氏の出身地)に行って来ました。過疎地だけに星はきれいでした。プラネタリウムも有りますが日曜日でも観客1人だけでした。」

林 邦司君
「去る1月27日、伊藤勝康さん宅でご馳走になる会に参加させて頂きありがとうございました。当日のお魚は伊藤勝康さん、小南先生、横井さんが雪舞う大行けの中、私たちが釣るためにワザワザ(強調)釣りに行かれたとのことで後輩思いの大先輩方に感謝御礼申し上げます。

新鮮なカサゴをカラフルに盛り付けられたカルパッチョや、絶妙にボイルされた牡蠣のレタス巻き、そして伊藤勝康料理長おすすめのアクアパッツァなどなど大変美味しい手料理をご用意頂き感謝な極みでございました。最後には世界最高のスペシャルワインを頂くという貴重な体験をさせて頂き、本当にありがとうございました。又、当日ご協力頂きました伊藤勝康ご夫人はじめ、小南ご夫人、横井ご夫人に心より感謝申し上げます。又、次回もよろしく願います(笑) 間地 寛君、田中知克君、山本秀樹君、関 貴之君、山本文彦君、久保哲政君、小林利之君、内藤博文君、住野 新君

本日のニコボックス 5件 33,000円
累 計 157件 1,865,000円

中村幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・1月30日(水) 例会終了後、理事会を行います。
- *レイト変更のお知らせ 2月より1ドル88円に変更されます。現在は82円です。

坪井和義会長挨拶

口臭に悩む人は意外に多い。虫歯の多い人とか女性が気にして相談に来る事がある。口臭を予防する製品はほとんど効果が少ないのが現状です。

口臭の主原因は舌苔(ぜったい)それに菌垢や菌石。以前、若い未婚の女性が、検診をしてほしいと言うので、口腔内を診させて頂いた時、ひどい口臭があったが、本人は全く気がついていなかった。若い女性でしたので口臭の話をせずに、歯石を取ったら、口臭は無くなった。口臭の「におい」の主成分は、硫化水素やメチルメルカプタン、硫黄を含む揮発性硫黄化合物(VSC)=悪臭が強い。

舌苔は食べかすなどの汚れが舌の上に白くたまったものをいい、殆どの人が持っており、それがあるからと言って口臭がひどいとは限りません。

日本人で口臭の激しい人は、ほぼ間違いなく歯周病!歯周病対策には単に歯を磨くだけでなく、半年に一度は歯科医を受診するのが欠かせない。歯石・菌垢の付着状況や歯槽骨の吸収の進行を確認する為でもあります。

また、口臭は高齢者特有の原因も考えられる。筋肉の低下により、「食べ物をよく噛まない。」「流動食中心になる。」などで、食べ物を飲み込む時に舌が掃除されず、舌苔が増えやすくなり、また、唾液量の減少も悪影響を及ぼすと考えられている。

効果的な治療法は舌ブラシ(舌の掃除)朝の歯磨き前に数回書き取る。舌を前方に突き出し、舌の奥から前方に向かって軽くブラッシングすると舌苔を取りやすい。只舌に強く当てたり、交互にこすったりしてはいけません。

もうひとつの対策は洗口液。塩化亜鉛入りの洗口液が効果があると言われていて、口臭を過度に気にする必要はないが、家族や友人から指摘された場合は要注意です。また心理的な影響もあるのかもしれない。以前あった話だが、女性が受診され口臭がするとの事。どうやら御主人に指摘されたようですが、口臭計測器で測ったら問題なし。スタッフに息をかけてもらったも問題なし。どうやら、仲のよくないご夫婦はこんな事もあるようです。食事の前に失礼しました。

卓話(新入会員自己紹介)

●住野新



去年の6月に入会しました住野新と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。店舗や事務所や工場といった建物にセンサーを取り付けて、お客様の物件を守る機械警備という業種の仕事をしています。1000件ちょっとの物件を24時間365日守っております。主に名古屋市と知多半島とその周辺を警備エリアとして警察に届け出して認可をいただいております。大きなところではメインバンクの知多信用金庫の本店や支店の警備もしております。

和合ロータリーには、安井隆豊さんと伊藤尚貴さん、山本秀樹さんの紹介と推薦で入会させていただきました。イセットの伊藤尚貴さんからは知多半島の仕事をたくさんいただいております。特に安井隆豊さんは大学の同窓会組織の名古屋支部長でもあり、6月までどうしても入ってほしいとの大人の都合もあり、昨年6月に入会させていただきました。

ついこの間までJC、名古屋青年会議所で理事・委員長の役職にあり、ホームページやスマートフォンアプリやらを担当する宣伝担当の委員長でしたので、ほぼ全部の事業に関わっていて、去年一年中ずと忙しかったです。12月に卒業してこの1カ月間はひまでひまで仕方がないという状況です。

現在40歳、今年の5月で41歳となります。一つ年上の女房と犬と、このキャッスルから歩いてすぐの幅下というところで暮らしております。

女房とは大学のサークルが一緒で、もう20年の付き合いになり、大学を卒業してすぐに結婚したので、結婚してから18年目となります。女房は津田塾大学英文科の卒業でTOEIC960点を取ったこともあるバイリンガルでもあり、文系の面では頭が良くて太刀打ちできませんが、数字が苦手なので、相互補完関係です。僕はスキーやゴルフが好きですが、マリンスポーツが苦手で、女房は逆だったりします。さて、今日は何を話すべきか、皆様自己紹介的なことを話されているので、私住野新がどのような人生を歩んできたかを少し大げさに話したいと思っております。

実家は東京の品川区の武蔵小山というところにあります。父は大阪出身で昭和7年生まれ、母は東京出身で昭和22年生まれ、父は再婚となります。父の前の奥さんとの子ども、僕の腹違いの姉が二人おります。でも物心つくまで一人っ子として育てられました。両親は東京で小さな会社を営んでおまして、モザイク壁画を中心とした壁画制作会社です。代表作は東京ディズニーランドのシンデレラ城のモザイク壁画や、東京と大阪の全日空ホテルの陶板の壁画です。この会社は今でも細々と続いております。

父は派手な性格で、いつも家計にお金がない、貯金がないという貧乏生活を送っていました。父の一家は、昭和28年に父のすぐ下の妹、僕の叔母が女優としてデビューしたことで、生活が一変し、東京に出てきました。知っている人も少しいるかもしれませんが、安西郷子という女優です。俳優の三橋達也さんと結婚しました。社交界に父もデビューし、斉藤マネキンというマネキン会社の娘さんと最初の結婚をして、副社長をしたりもしたそうです。

二番目の叔母はフランス人と結婚して、フランス人のいとかいいます。

一番下の叔母は、福岡トヨタ・昭和グループの代表の金子宜嗣さんと結婚して、僕のいとこが今福岡トヨタの社長をしております。

こういうこともあって父も少し浮世離れた性格でした。反面母はハザマ組に勤めていたサラリーマンの娘でしたので、比較的堅実でしたが、多摩美術大学を卒業して、父の壁画制作会社に勤めたのです。父は大学卒業したての母を離婚成立前から口説いて、離婚直後に結婚したということですね。

ちなみに僕の母方の祖母の親戚が小栗家に嫁いで、祖母は名古屋トヨペットの小栗七生会長とはいとこ関係にあるそうです。その縁で母方の親戚がトヨタレンタリース名古屋の役員をしたりしていました。そのこととはあまり関係なく、名古屋トヨペットさんからは警備のたくさん仕事をいただいております。ちょっと脱線しましたが、浮世離れた父は、僕が中学生の時に、当時まだ無名だったAppleのMacintoshのショップを展開し、これが少しかだけ成功し、事業拡大をしたのですが、Windows95が発売されると売上が伸び悩み、僕が23歳の時に倒産し自己破産しました。

この時大学を卒業して、新婚ほやほやの僕の貯蓄100万円が住野家の全財産でした。母が継いでいた家業の壁画制作会社も連鎖倒産しそうだったので、最低限の給料で手伝って、約3年間は極貧の生活を送っていました。27歳の時に、貧乏でしたので金銭的問題を中心として離婚の危機を迎えました。このままでは良くないと思い、母の会社を辞めて、その当時中央青山監査法人系列だったブライスウォーターハウスコンサルティングに転職しました。その後再編されIBM系となって、IBMビジネスコンサルティングサービスという会社となっています。

すぐに年俸も上がり、1000万円近くの給料となって、離婚の危機は解消されたら、義理の父が、半田に来て会社を継ぐように言ってきたのです。

義理の父は、半田でタケショウという自動販売機のベンディングの会社を営んでいて、女房の兄弟は妹が一人で、後継者がいみせんでしたが、タケショウは叔父が継ぐことになっていて、叔父にも男の子もいたので、僕は後を継ぐことはないと思っていたのです。

父は子会社だった日本テレコム警備をタケショウから切り離し、自分のものにしたので、こちらを継いでほしいということで、ちょうど10年前、31歳を目前にした時に半田に引っ越ししてきました。

女房の父は、半田南ロータリークラブの会長もしていた方で、株が趣味で、そのころは半分引退して株式投資で時間を潰していました。

もともと会社経営者で小さな財産もあったところですが、みずほ銀行の株を1株50円近辺で大量に買い込みまして、3億円ほどあぶく銭をつかんで、名古屋の会社の土地と建物と僕の今の自宅を作りました。結果として相続税対策ともなつて、両方ともほぼ僕と女房の所有になっています。

女房の父は5年前の2008年に68歳で肺ガンで亡くなり、その1年前に予定よりも5年くらい早く私が社長になりました。私の父も自己破産後十分な年金をもらい幸せに暮らしていましたが、最後はアルツハイマーで特別養護老人ホームに入っていて、去年の1月に79歳で亡くなりました。

今年41歳になりますが、父といつ後ろ盾はもうなく、血縁関係のないちょっと難しい親戚に囲まれて、会社を営んでおります。

思い返しますと、商売下手な父を見て、お金儲けをしっかりしたいので一橋大学の商学部を第1志望として、そこで女房に出会いました。危機の時の転職でも有利でしたし、名古屋に来てからも一橋大学の後輩の両口屋是清の大島千世子さんの紹介でJCに入り、ロータリーも安井隆豊さんを中心とする一橋大学の先輩に誘われて入りました。一橋大学に入ったことで人生が変わったと思うので、大学には恩返ししたいと思っています。

今後の人生ですが、女房と話しているのは、跡を継ぐ子どももいないので、財産を食いつぶして、なるべく苦勞しないで暮らしていくと話合っています。

JCを卒業して暇になったので、今年は錦の町のノートルダムは少し控えめにして、女房と久しぶりにゆっくりと旅行する予定です。

●内間三好君の卓話と理事会報告は紙面の都合により次回掲載させていただきます。

●2月度誕生日祝福

会 員	ご夫人
関 貴之 君(2月2日)	亀谷喜敬 夫人(2月3日)
久保和彦 君(2月3日)	南 喜幸 夫人(2月4日)
野崎敏夫 君(2月13日)	岩佐芳樹 夫人(2月9日)
小南速雄 君(2月19日)	石川一郎 夫人(2月10日)
亀井敏勝 君(2月22日)	岩田玄知 夫人(2月11日)
横井辰幸 君(2月22日)	中川信治 夫人(2月15日)
棚橋秀行 君(2月27日)	赤瀬宏司 夫人(2月16日)
	安井隆豊 夫人(2月16日)
	宮下幸二郎 夫人(2月18日)
	花橋日出夫 夫人(2月20日)
	安井信之 夫人(2月23日)
	清水正久 夫人(2月24日)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。